



Peace  
Through Service

Sakuji Tanaka  
Rotary International President  
2012-13

2012~2013年度 ウィークリーレポート

# Weekly Report

国際ロータリークラブRI会長テーマ

RI会長 田中 作次

奉仕を通じて平和を

真岡ロータリークラブ会長テーマ

真岡ロータリークラブ会長 石田 順一

ロータリーを学び  
元気なクラブを作ろう

2012.8.30 No.2622



国際ロータリー第2550地区  
真岡ロータリークラブ

司会

点鐘

ロータリーソング

会長挨拶

みなさん、こんにちは。先日は、IMが開催されました、多くのメンバーにご参加いただきまして、有難うございました。

今回のIMは、第4グループ・第5グループ合同での開催であります。いつもそんなに変わりばえのないIMですが、今回の講演会での講師の小堀憲助先生ですが入場の時から何だこのおじさんはと笑ってしまったわけですが、講演を聞いてみると中々面白いお話を聞きました。さて、ロンドン五輪も終わりました。日本との時差の関係で、多くの競技が行われたのが夜中になり、連日寝不足で困ったという人も、少なくないようでした。ところで、日本の選手が金メダルを取った時など、観客席やテレビの前で思わず「バンザイ」と叫んでしまいます。このバンザイ、われわれ日本人が興奮した時に出てくる言葉ですが、実は、日本語ではなかったそうです。明治時代になって、政府が作った言葉だそうです。明治22年、帝国憲法発布当日、会場に天皇陛下を迎えて敬礼だけでなく何か歓呼の言葉と声を、と検討されました。文部大臣の森有礼は「奉賀」を提案。ですが、続けて言うと「アホウガ、アホウガ」に聞こえてしまい、これはよろしくないと、結局、中国で天子の長寿を祝う「民万歳を称す」から借用しましたが、問題は読み方です。漢音で「バンセイ」呉音で「マンセイ」いづれも中国式で都合が悪いので、ミックスして「バンザイ」となったそうです。つまり、バンザイは日本語でも中国語でもないと言ふことなんですね。どうぞ、最終例会では、バンザイで締めて頂たいと思います。

委員会報告

野球同好会 杉田貞一郎君

第2550地区第18回親善野球大会が下記の通り開催されますので、会員の皆様の参加及び応援をお願い致します。

野球大会 日時 平成24年10月14日(日)午前8時～予備日10月20日(土)

場所 栃木県総合運動公園野球場 本球場及びC球場(宇都宮市西川田)

練習日 日時 平成24年9月6日(木) 13日(木) 20日(木) 26日(木)

10月4日(木) 11日(木) 午後7時開始 10月については予定

場所 芳賀町ひばりヶ丘公園野球場A(芳賀工業団地内)

スマイルボックス

久万 俊之 様

見目 良一君

久しぶりにクラブ事務所を訪問、懐かしい想いで思い出しました。今後の御盛況を、祈念しております。

石田 順一 君

先日は、IMへのご参加ありがとうございました。今日はプログラム委員会担当例会です。新しい試みで運営されています。有意義な例会になりますようお願いします。

宇賀神裕一君

先日、26日のIMの出席ありがとうございました。まだ暑い日が続きます、ご自愛ください。

## MU会場案内

月曜日

宇都宮90 東武ホテルグランデ  
小山中央 忠 水 庄

火曜日

真岡 西 グランドホテル静風  
宇都宮東 ホテルニューヨーヤ

水曜日

益子 益子カントリー  
しもつけ 石橋商工会館

木曜日

宇都宮西 東武ホテルグランデ  
宇都宮北 宇都宮グランドホテル

金曜日

小山 東 ヴィラ・デ・マリアージュ  
小山

会長 石田 順一

幹事 宇賀神 裕一

会報委員 柳 浩雄・大越 正和・中村 友宣・豊田 光弘

事務局

〒321-4305 栃木県真岡市荒町1203(真岡商工会館内)

TEL.0285-84-2511 FAX.0285-84-2510 e-mail:rc-moka@i-berry.ne.jp

2550地区が一番多くの会員を有していたのは2500名を有していたかと思います。いま1800名を切っている状況です。それが、地区の現状であります。当クラブでは、会員増強委員長を若い会員がおやりになって久保さん、石塚さんが50名維持のために、東奔西走して努力をされているというのが私たちの心に伝わってきます。会長・幹事をやれば誰も考へることであります。やはりクラブの会員が50名を切ってしまうと、事務局の経費とかお金の部分で会長・幹事は苦労されると思われますしある程度数の論理というのが付いて回るではないかと思います。

金子 剛士 君 クラブは、ある程度数は力だと思います、クラブの適正な数というのは難しいですがただクラブを運営するには、お金が必要であります。事務局員を雇えないと言うと、会長・幹事をやる人がいなくなってしまう。当クラブを考えた場合、50~60名位が適正な会員数なのではないか、ただ毎年会員増強を行わないと自然減少してしまうので、毎年新入会員は獲得していかなければならぬ。岡本年度の50周年に会員を50名にしようと懸命に活動し50名になったという経緯があります。このようなきっかけがあれば皆さん頑張るし、会員増強は人ごとだと思わないで、一人ひとりが取組まいとなかなか会員増強は出来ない。

久保 康夫 君 私も、会員増強委員長をやらしてもらって先ほど御詠めの言葉をいただきましたがロータリークラブに入会し最初に感じたのは60歳を過ぎて定年になられたそういう先輩方が会に入られて、寄付とかそういうことをすればいいのかなと思っておりました。でもここ数年若い人を入れさせようと、若い人に入会してもらいましたが、職業奉仕といふんですか竹石会長の時に職業で流れをつながなければならないと言われていたと思いますここに入ってきて仕事を繋げていただきたりそれで、お聞きしたいのですが、若い会員が商売をやられている、口説き文句ではないが、ロータリークラブに入るといろいろな人に知り合いになれ、仕事の幅も広くなれるぞという誘い方がいいものなのかどうか、継続事業というのはあまりやってはいけないという印象があります。当クラブでは、サッカー・バレー・老人と身障者の運動会がありますが、それを否定するものなのか、それともこれはいいものだとこの三点については認めているのか、それとも違うのかどうかお聞きしたい。

辻 達男 君 継続事業悪いということはないですよね時機を得たものであれば、ロータリーだけでやっているものではなく、必ず相手があるものですから相手のことも考えてあげる、自分の都合で辞められたら相手が困ってしまうのでありそこも考えて継続は悪くないと思います。ただ、継続で多くなってしまうと、新しい事業をやりたいという時に、いっぱいいやれないということを考えなければならない。

福原 一郎 君 新入会員の勧誘の為にロータリーに入って商売の手を広げないかとか、困った時には手助けしてもらえるかということは必要な一面もあるように思いますが、入ったのはいいが少しもプラスにならないよとか言うことで辞める恐れもある。ロータリーに入会すると友達もできて、努力次第では仕事の幅も広がるよという誘い方のほうが多いのではないかと思われる。ただ今回若い方がたくさん入会されていますが誰がどんな職業で、何やられているのかということがありよく知られない皆さんの職業を知る機会を与えてあげられるようなことが必要ではないか。

杉田 貞一郎 君 私が職業奉仕委員長をやらせていただいた時、携帯用の名簿を作った時職業分類まで記載させていただきました。

今までではなかったので多少は改善今までではなかったので多少は改善されたのかなと、ただなかなか個々の部分については分からないところがあると思う、ただ商売上の事で勧誘出来る人と出来ない人がいますのでそれだけではないと思っています。

竹石 峰夫 君 石田会長・宇賀神幹事年度になりました、2回の理事会が行われました、理事会にもう少しロータリーに詳しい人をもう一人お願ひしたらどうかと現理事会にはロータリーについて的確に答えられる人が少ないのでないかと、理事会というのは最も重要な会でありその事について会長にお聞きしたい。

石田 順一 君 今年度の理事会のメンバーには、竹石PP・辻PPのお二人がいらっしゃいますので完璧な理事会運営が出来るのかなと判断させて頂き選させていただきました、今年度はこのような体制でスタートしましたので、これ以上のことというのであれば、次年度において触れたいと思います。とりあえずもう少し勉強させて頂きたい。

伊藤 俊之 君 次年度の人事を決める際に、今まででは単年度でやっておりまして、まっさらな状態からひとつ積み上げていくというのは、結構パワーの要ることであります、出来れば委員長・副委員長という、制度を作つて頂ければ戸惑うこともなくして、委員会運営が出来ると思いますがどうでしょうか。

広瀬 紀夫 君 会長になった時の楽しみの一つに、誰にどのような仕事を頼むか、こうすればうまくいくんじゃないかという戦略を練るということがあります。副委員長制を取りますとその倫しみが無になります、また個性を出すという点においても一年で変わつて行くというのもいいのかなと思います。副委員長制を取ると仕事は慣れるのでしょうか、代わつてよい仕事も沢山ありますので、単年度で変わって行ったのかいいのかなと思ひます。

岡部 貞一郎 君 群盲像を撫でるということありますが、ある人は長い鼻を、またある人は太い足を撫でる、それぞれ日が見えないですから像とはこういうものだと解釈をするわけです。ロータリーも30代の人から80代の人が集まっているわけで一律主張統一は出来ないと、IMの小堀先生もひとりひとりがロータリーになると言っておりました。そのような自由な考え方で大勢集まっているわけとしてそれぞれ独立した人間である人の考えを規制することはできないと思いますそれぞれの考えは持つてしかるべきだと思っております。クラブとはそれぞれの個性を發揮して楽しんでもらうところ、あまり難しく考えないで自分に自信を持って行動してもらえばいいのではないか。いろいろ困ったことがあればいろいろな職業の人がいるわけですので、専門の人に相談してみるというのも有意義である。

本日の スマイルボックス	会 員	15,000円
	ビジター	5,000円
	米 山	0円
	その他	0円
	本日合計	20,000円
	累 計	468,482円

平成24年9月の真岡ROTARY																													
1	②	3	4	5	6	7	8	⑨	10	11	12	13	14	15	⑯	⑰	18	19	20	21	㉒	㉓	24	25	26	27	28	29	㉟

### 例会の出席はロータリアンに課せられた最低の責任

在籍 53 名		出席免除4名(資格者1名+有理由者3名)					
例会日	出席義務	事後MU	出席	欠席	出席率	月間出席率	
補正後 8月9日	49		40	9	81.6%		
本日 8月 30日	49	—	37	12	75.6%		

例会欠席はAM11:00までに必ず TEL 0285(84)2511 FAX 0285(84)2510 にて事務局までお知らせ下さい。

### 本日のプログラム

9／6 (木)  
誕生日祝  
結婚記念日祝  
ミニ卓話 (新世代委員)

### 次回のプログラム

9／13 (木)  
内部卓話